



2026年度の市場取引に向けた 手数料の改定とMMSの準備状況について 【報告】

2026年 3月 3日

一般社団法人電力需給調整力取引所

- 本日は、2026年度の市場取引に向けた手数料の改定とMMSの準備状況についてご報告。
 - 1.手数料の改定
 - 2.MMSの準備状況（約定処理遅延の検証結果、システム切替に向けた準備）

1.手数料の改定

- 需給調整市場の運営費用は、 ΔkW 約定量に応じてTSOおよび取引会員から売買手数料を収受して賄い、また、原則として売買手数料単価は年度毎に設定し、ホームページ上で公表している。
- 2026年度単価決定に向けては、システム改修費用等の大きな増加が見込まれるため、単価引き上げ（0.03円 \Rightarrow 0.06円/ $\Delta kW \cdot 30$ 分）が必要となる見通しを公表し意見募集※を実施のうえ、取引規程に基づき、**2026年2月13日に弊所HP上に2026年度の売買手数料単価（0.06円/ $\Delta kW \cdot 30$ 分）を公表している。**

※2025.12.11～12.24に実施し、5事業者より6件の意見を受領。内容及び回答は、弊所HPの意見募集に係るページに2026年1月16日に掲載。

- なお、第110回制度検討作業部会(2026.1.23)においては、EPRXにて、2026年度の売買手数料単価を0.06円/ $\Delta kW \cdot 30$ 分に見直すことについて、報告がなされた。

2026年度売買手数料単価は、**0.06円/ΔkW・30分**（※ 2025年度：0.03円/ΔkW・30分）とする。

<主な単価変動要因>

- ✓ システム関連費用が、2026年度向け改修(減価償却相当)費用の加算、保守費用増により増加（**+39.4億円**）
- ✓ 約定量想定値は、2025年度単価算定時の想定と同水準にて設定（315億ΔkW・h → **317億ΔkW・h**）
- ✓ 前々年度過不足分：2024年度実績の過不足分に見直し（4.4億円 → **2.0億円**）。

<2026年度手数料単価決定時諸元等（2025年度単価算定時との比較）>

		2026年度単価算定時想定値	2025年度単価算定時想定値	備考(主な変動要因等)
① 市場運営費用【億円】	人的費用	2.4	2.3	
	システム関連費用	66.3	26.9	・一次～三次①前日化・30分化等に伴うMMS改修等に係る費用増 ・ベンダへ支払う保守料金上昇等による運用・保守費用増
	その他費用	1.6	1.4	
計		70.3	30.6	
② 前前年度過不足分(億円)		2.0	4.4	・2024年度収支実績：2.0億円の不足
③ ΔkW約定量想定値【億ΔkW・h】	一次～三次①	268	268	・前日化による応札(約定)量増加期待と、新たな暫定対策等による減少可能性を踏まえ、'25年度単価算定時の想定値と同水準に設定 ※ '25年度実績(3Q末時点推実):231億ΔkW・hからの増加を想定
	三次②	49	47	・必要量に対する約定量の比率が2025年度実績(～3Q末)と同程度となる想定にて設定
計		317	315	※ '25年度実績(3Q末時点推実):283億ΔkW・hからの増加を想定
④ 手数料単価【(①+②)÷{(③×2)×2}】	ΔkW・30分 単位(端数処理前)	0.06 (0.057)	0.03 (0.028)	

<参考> 適用される売買手数料単価の切替タイミングについて

- **実需給日(受渡し日)基準**にて切替となり、**4月1日実需給分以降、新単価が適用**となる。
- 下図のとおり、複合市場・三次②市場ともに [3月31日入札(4月1日実需給分)] 以降について、新単価が適用となる。

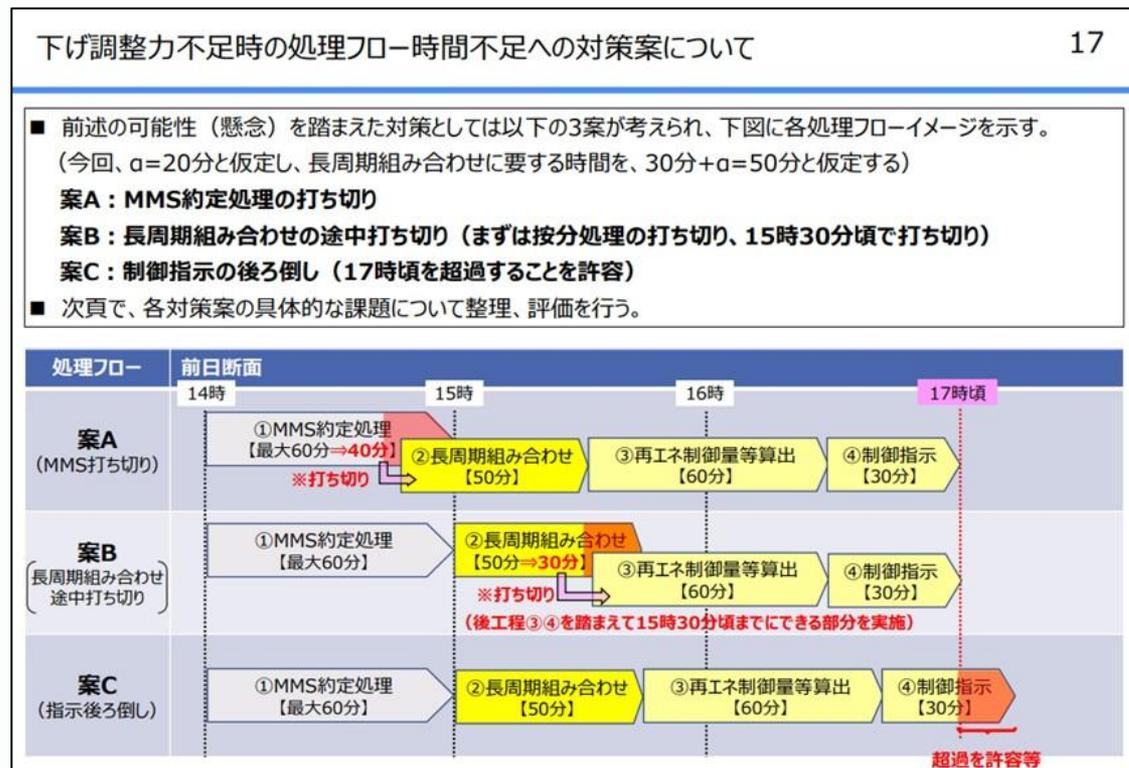
		~3月	4月~
複合市場 ・ 三次②市場	入札(締切)日 [約定処理日]		
	実需給日 (受渡し日)		

(ご報告) 2026年度の需給調整市場における売買手数料について

- EPRXにおいては、市場運營業務に要する経費に相当する売買手数料^{*}を、需給調整市場にて取引を行う発電事業者（売り手）と一般送配電事業者（買い手）の双方から収受している（2025年度現在：0.03円/ Δ kW・30分）。
※需給調整市場の売買手数料は、需給調整市場ガイドラインにおいて Δ kW応札価格に含めることが認められている。
- この売買手数料の水準は、EPRXの設立当時から、市場運営に実際に要する経費を基本としつつ、過年度の過不足分を調整するという「収支相償」の考え方に基づいて、定められている。
- EPRXとしては、2026年度以降の複合市場の前日取引化・30分取引化等に伴うシステム改修費用、ベンダーに支払う保守費用といった**市場運営費用の増加を主な要因**として、**2026年度の売買手数料単価を0.06円/ Δ kW・30分に引き上げる意向**。
- 上記の内容について、昨年12月、手数料決定プロセスの一環として、市場参加者への意見聴取が行われ、今後、EPRX内での適切なプロセスを経て、**2026年度の売買手数料単価を0.06円/ Δ kW・30分に引き上げる決定がなされる予定**。

2.MMSの準備状況 -約定処理遅延の検証結果-

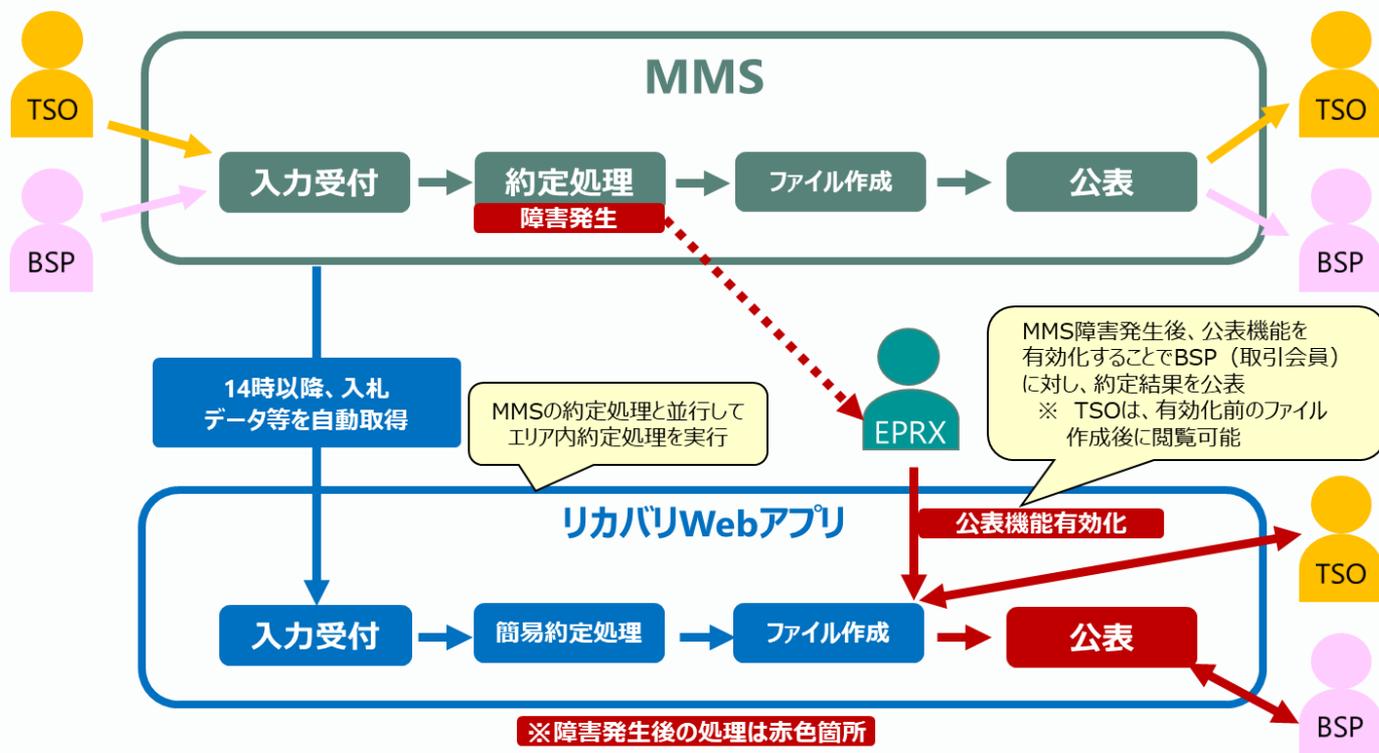
- 前日化ならびにブロック時間30分化後の約定処理に要する時間については、2025年6月3日の第56回需給調整市場検討小委員会（以下、「本小委員会」という。）において、開発ベンダの工場環境では15時までには処理を完了できる見通しを得たものの、実際に運用するハードウェアに搭載した時にどのような性能を示すのか今後の試験の中で検証を重ねる旨を報告した。
- ハードウェアリプレイによる計算処理性能の向上を図るとともに、最適化計算の更なる多重並列化に取り組みながら開発を進めた結果、**実際に運用する環境においても15時までに処理を完了できる見通しを得た。**



出所) 第55回需給調整市場検討小委員会
(2025.4.15) 資料4

2.MMSの準備状況 -約定処理遅延の検証結果-

- 基本的に公開期限である15時までには処理を完了できる見通しを得たが、最適化計算に要する時間は複数の要因によるため、稀頻度ケースにおいては15時に完了できると言い切れない。このため、**万一、MMS約定処理が15時までに完了しなかった場合にも、「リカバリWebアプリ（エリア内約定、かつ、複合約定ロジック無し）による約定結果に切り替えることで市場取引を完了させる」**ことにしており、2026年2月26日に関係者（一般送配電事業者、調整力提供事業者、電力広域的運営推進機関、電力需給調整力取引所）を交え、**約定処理遅延を想定した訓練を実施し、対応方法の習熟を図った。**



- 2025年12月19日に2026年度取引に向けた需給調整市場システムの切替に関する説明会を開催。その際、システム切替中の「各種手続きに関する代替手段」について、**実際に運用可能な代替手段となるよう、切替作業中は電源等差替に関する書類をメールにて提出いただくことや経済差替えを控えていただくこととし、関係者に周知**させていただいた。
- 2026年2月2日～2月27日の**一カ月間、一般送配電事業者や調整力提供事業者も参加して、運用試験を実施**。電源等情報など諸元データを登録のうえ、必要量の登録や応札を実施いただき、新仕様にて新しい取引方法の習熟を図った。
- **システム切替にあたっては、切替手順書の検証や事前リハーサルを実施済**。当日の体制構築も含めて市場取引に影響を与えないよう万全を期す。
- システム切替については、これまで周知させていただいた通り、以下の日程にて実施予定。
2026年3月12日（木）19時56分～翌13日（金）7時
- システム切替によってMMSならびに一般送配電事業者や調整力提供事業者のシステムは2026年度の取引規定に準じた機能仕様となることから、3月13日より「2026年度取引」を開始する予定。

- 本日は2026年度の市場取引に向けた準備状況として、手数料の改定、ならびにMMSの準備状況について報告させていただきました。
- MMSのシステム改修については、2021年度の運開以降、毎年、大規模な改修を行ってきたが、今回の2026年度取引向けの対応をもって一旦完了となる。今後の制度変更において改修を行う際は、あらためて体制を構築することから、これまでよりも準備に期間を要することになるが、可能な限り早期に制度変更を実現できるよう尽力していく。
- 引き続き、安定的な市場取引および透明性・公平性の高い市場運営を実現するよう努めて参ります。

＜参考＞取引規程の改定に係る意見募集について

- 現在、需給調整市場ガイドラインの改定内容の反映を中心に、取引規程および取引ガイド等の改定（2026年4月1日付）に係る意見募集を実施中です。
- 意見募集でいただいたご意見への回答、および改定版の取引規程については、3月下旬を目途に電力需給調整力取引所HPにて公表します。

主な改定内容

- ・ 起動費等の計上方法の見直し
- ・ その他、解釈の明確化 等

意見募集ページ

- ・ 意見募集は、2026年2月27日(金)～3月10日(火)17時の期間で実施しております。
- ・ 下記URLから詳細をご確認ください。
https://www.eprx.or.jp/j_information/2026/02/27_0955.php

